

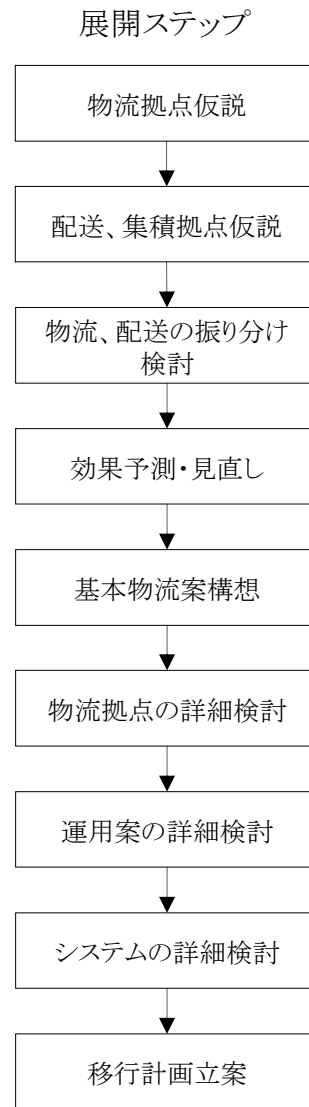
3・6 物流企画

物流企画は、サプライチェーンにおける拠点間連携として、速く、確実に、効率良く行える拠点配置と物流方法の検討を行うことです。自然発生的に増えた物流拠点、配送先と物流ルートは時間の経過とともに複雑化し、非効率的になってきます。新工場建設時または、定期的に配送、物流の区分と役割を見直していくべきです。

図はハブ&スポークのイメージ図ですが、狭い範囲での集積と配送、遠い距離を大量に運ぶ物流ルートを科学的に割り振って効率的に運営しています。ハブ内では集めた荷物を大量に振り分けることで、その後の処理が効率よく配送できます。

又最近では、小分け、多頻度のピッキングと配送が求められる場合が多く、これらのしくみは人作業だけでは困難で、大量の情報処理と連携を可能にするITを有効に活用する必要があります。物流、配送ルートの検討には各種シミュレーションのツールがあり、それらを有効に活用することも有効です。

自社工場の持つべき機能、条件、能力を明確化する工場の企画と並行して、ロジスティクス企画を立案していくことが必要でしょう。



ハブ&スポーク化への転換イメージ

